

光陽の里草刈り

5月18日、天気にも恵まれ今年一回目の草刈りが行われました。会員を5班に分け（出席状況を確認）、手際よく行われました。

連絡してあった大豆の共同栽培希望者の募集は10名となりました。後日、細かい連絡がありますのでお楽しみに……。

雉が災難

草刈りの最中、何かが刃にふれた。あれっとなりをよけると、よろよろと雉が出てきた。かわいそうなことにすぐ事切れた。卵が4個。大切に供養（胃の中へ）しました。（松井記）



時の寿の森クラブ

通常総会

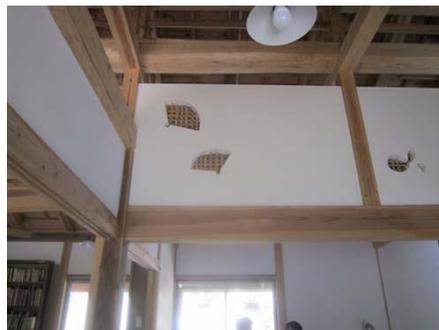
花の村と交流関係にある、時の寿の森クラブが5月25日、午後1時から平成26年度通常総会を新装なったクラブハウスで行いました。1年あまりをかけ、私たちが手作りで建てたクラブハウス、前日までまだ手を掛けていましたが、中は朝日新聞の元論説委員だった辰濃さんの蔵書6千冊あまりで壁が埋まっています。

時の寿の森倶楽部の活動は、「命を守る『希望の森づくり』プロジェクト」をNPO法人として活動してきたが、今回認定NPO法人をめざし、新たなスタートを切る。認定を取ると言うことは3千円×100人の寄付が条件となる。サポーター募集の大号令をかけて、活動していく。毎月第1、3土曜日が定例の活動日、是非共顔を出して、この活動を応援してほしいと思う。



壁が蔵書で一杯、図書館より貴重な本が……

手前のテラスが立派だが、入口はテラスの右奥、まだキッチン周りに手を入れることになる。



壁に細工が見える。時の寿の森会員手作り、壁は木舞を組んで、土を練り、塗り上げて、最後の化粧がこの凝った細工。一見の価値はある。第二東名のサービスエリアから奥に約4km、東京から来るなら、掛川の倉真サービスエリアまで車で来て、後は私たちが案内します。田舎に私たちの明るい未来に希望の持てるすばらしい場所ができました。

（松井記）